

第76回デメンシアカンファレンスを開催

2021年9月21日

9月21日（火）に金沢大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第76回デメンシアカンファレンス」をWeb上で開催しました。

「抗てんかん薬で改善した認知機能障害の一例」のタイトルで、金沢大学からの症例報告で進められ、意見交換が行われました。



谷川沙織
自分、内部

Join Meeting

Web会議システムモニター

抗てんかん薬で改善した 認知機能障害の一例

金沢大学附属病院脳神経内科
疋島貞雄, 坂井健二

症例発表の様子とスライド

第 76 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

『抗てんかん薬で改善した認知機能障害の一例』

発表者：疋島 貞雄（金沢大学脳老化神経病態学(神経内科)

司 会：島 綾乃（同上）

【要 旨】

症例は 43 歳女性。1 月頃より歩行時のふらつきが出現し持続するようになった。2 月に近医を受診したが、頭部 MRI では異常は指摘されなかった。歩行時のふらつきは、日により変動するが、その後も増悪なく持続した。4 月上旬頃、駅への通いなれた道を自動車運転した際に、道に迷い同席していた家族の指示で何とか駅までたどり着いた。その後、車を駐車し駅に向かい用事を済ませたが、駅から歩いて自動車まで戻ろうとしたところ、自動車の駐車位置が分からなくなった。徒歩やタクシーを利用して自宅まで帰宅しようとしたが、途中の線路脇でしゃがみ込んでいるところを発見された。日常的な会話は可能であったが、地理的な事柄(自宅場所やかかりつけ医の場所)は思い出せず、携帯電話も操作できなかった。その後、近医で脳波測定にて異常を指摘され、抗てんかん薬(ラコサミド 100mg/日)が開始された。その後も症状が持続することから、当科に入院した。

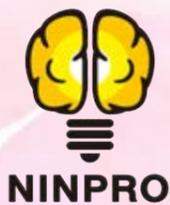
神経学的には、HDS-R 23/30, MMSE 23/30 と認知機能低下が認められたが、短期記憶は保たれていた。また、一部書字困難や語列挙障害、地誌的記銘力障害、構成失行がみられた。その他、軽度の歩行障害が認められた。WAIS-IV では全検査 IQ 59, 言語理解 81, 知覚推理 76, ワーキングメモリ 62, 処理速度 71 と知能は全般的に低下していた。FAB では 15/18(概念化 -1, 知的柔軟性 -2)と軽度の前頭葉機能低下がみられた。TMT-J では、PartA 83 秒, PartB 245 秒と注意機能の低下が認められた。また、CAT でも、視覚性抹消課題では、所要時間の延長や正答率の低下がみられた。血液検査では、ビタミン B₁₂ の軽度の低下を認める以外に特記すべき異常はなかった。髄液検査では、髄液蛋白の軽度高値以外には特記すべき異常はなかった。頭部単純 MRI では特記すべき異常はなかった。脳血流 ECD-SPECT では、両側後頭葉で血流低下が認められた。脳波検査では、左側頭葉で逆位相を伴う突発性全般性の高振幅徐波が認められた。その後の脳波検査でも突発性全般性の高振幅徐波が持続していた。このことから、非痙攣性てんかんが持続している状態を考え、ラコサミドを増量(200mg/日)した。場所のわかりにくさや歩行時のふらつきは速やかに改善した。また、脳血流 ECD-SPECT では後頭葉の血流低下の改善がみられ、脳波異常も改善した。認知機能の改善(HDS-R 29/30, MMSE 30/30)や CAT の視覚性抹消課題の改善が認められた。

本症例では、約 5 ヶ月の経過で歩行時のふらつきが出現し、約 1 ヶ月程度、高次脳機能障害が持続した。諸検査や抗てんかん薬による経過から、特発性全般てんかんの重積状態により高次脳機能障害や歩行時のふらつきが出現した可能性を考えている。

【質問・意見】

質問：ビタミン B₁₂ の低下がみられるが、内服治療は行わないのか？

回答：ビタミン B₁₂ 低下は軽度であることから食事療法で加療する方針とした。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第76回デメンシアカンファレンス(Web)

2021年9月21日(火)18:30~

「抗てんかん薬で改善した 認知機能障害の一例」

発表者:金沢大学附属病院脳神経内科 疋島 貞雄
担当:金沢大学
対象:認プロ参加施設及びその他の施設の
医療関係者(医療系大学の学生含む)

【参加方法】

個人のパソコンからWeb会議システム(WebEX)を使用

- ・教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、事前に北陸認プロ運営事務局からメールで参加案内をお送りします。案内状のメールに従って会議にご参加下さい。
- ・教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営事務局が確認します。
- ・上記以外で参加を希望される方は 9月20日までに氏名とメールアドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください。
(ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp)

【お問い合わせ先】

北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208 E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp URL:<http://ninpro.jp/>